

付属資料

2. エルサルバドル
 - 2-1. ミニッツ (英・西)
 - 2-2. PDM (Project Design Matrix) version 1
 - 2-3. PDM (Project Design Matrix) version 2
 - 2-4. カウンターパート研修実績
 - 2-5. プロジェクト作成評価用パワーポイント資料
 - 2-6. 保健省発表評価用パワーポイント資料(疫学状況)
3. 評価グリッド

Project Design Matrix

プロジェクト名: シャーガス病対策プロジェクトフェーズ2

期間: 3年間(2008年3月~2011年2月)

対象県: [西部地域] アウアチャパン県、ソンソナテ県、サンタアナ県 [中央地域] ラ・リベルタ県 [東部地域] モラサン県、サンミゲル県、ウスルタン県

ターゲットグループ: 保健省、地域事務所、県保健組織(SIBASI)、保健所、保健推進員、保健ボランティア、住民

Ver. 1 作成日: 2008年1月29日

プロジェクト要約	指標	指標入手手段	外部条件
上位目標 エルサルバドルにおいてT.d種によるシャーガス病の感染が大幅に減少する。	1 16歳未満児の血清陽性率が低下する(目標値:0%程度) 2 T.d種の家屋内生息率が低下する(目標値:5%)	1 疫学調査年報(血清検査結果を掲載予定) 2 昆虫学的調査年報	- 中米シャーガス病対策イニシアチブ(IPCA)による、ホンジュラスに対する技術的・政策的な支援が継続する。
プロジェクト目標 対象県において、アタックフェーズの地域が拡大され、メンテナンスフェーズにおける住民参加型シャーガス病監視システム*(以下、監視システム)が確立される。	1 監視システムが導入された集落**の数が増加する(目標値:20%) 2 監視システムの業績指数が向上する(目標値:50%) 3 16歳未満児の血清陽性率が低下する(目標値:0%程度) 4 T.d種の家屋内生息率が低下する(目標値:5%)	1 プロジェクト報告書 2 プロジェクト報告書 3 疫学調査年報(血清検査結果を掲載予定) 4 昆虫学的調査年報	- シャーガス病対策が継続して保健省の優先事項となる。
成果 1 中央地域・東部地域の対象県の高リスク地域におけるアタックフェーズの第1回殺虫剤散布が終了する。 2 パイロット地区***において、監視システムが定着する。 3 シャーガス病対策の啓発・推進活動が強化される。 4 保健省(中央、地域、県、ローカルの各レベル)の主導により、西部地域のパイロット地区以外の高リスク地域において、監視システムが導入される。 5 シャーガス病対策の経験・知見がプロジェクト対象県の間で共有される。	1-1 殺虫剤散布家屋数が増加する(目標値:7万軒) 1-2 T.d種生息推測集落のうち、殺虫剤が散布された集落のカバー率が上昇する(目標値:対象各県10%) 2-1 監視システムの業績指数が向上する(目標値:50%) 3-1 保健省中央レベル関係者の啓発・教育活動に関するモニタリング回数が増加する(目標値:年6回) 3-2 シャーガス病に関するコンテストに参加した小学校の数が増加する(目標値:50%) 4-1 監視システムの導入された集落数が増加する(目標値:5地区) 5-1 セミナー実施回数が増加する(目標値:年2回) 5-2 シャーガス病対策のパッケージ(実施ガイドライン、モニタリング・評価ツール、行動変容のための啓発用資料、研修教材等)が開発される	1-1 プロジェクト報告書 1-2 プロジェクト報告書 2-1 プロジェクト報告書 3-1 プロジェクト報告書 3-2 プロジェクト報告書 4-1 プロジェクト報告書 5-1 プロジェクト報告書 5-2 プロジェクト報告書	- 前プロジェクトで育成されたC/Pの半数以上が継続してシャーガス病対策活動に従事する。 - シャーガス病以外の感染症の大流行により、シャーガス病対策のリソースが縮小しない。 - 活動における教育省からの継続的かつ幅広い協力が得られる。
活動 1-1 ベースライン調査(血清検査と昆虫学的調査)を実施し、高リスク地域を特定する。 1-2 ベースライン調査結果に基づき、第1回殺虫剤散布を計画し、実施する。 2-1 複数のコミュニティにおいて、T.d種によるシャーガス病感染の中断に関する関値を検討するため、(i)16歳未満児の血清陽性率、(ii)家屋内生息率、(iii)原虫保有率の全数調査を実施する。 2-2 パイロット地区において監視に携わるステークホルダーの役割と責任を規定する。 2-3 パイロット地区において監視システムの業績評価手法を構築し、評価を行う。 2-4 業績評価の結果を踏まえて研修を実施する。 3-1 保健従事者の中でシャーガス病対策に関する継続的な研修を実施する。 3-2 教育省との連携によるシャーガス病対策に関する教育活動を継続する。 3-3 マスメディアを使い行動変容のための啓発を推進する。 3-4 他の関係者と協力してシャーガス病対策活動(住居改善等)を推進する。 4-1 パイロット地区におけるステークホルダーの種類、疫学・昆虫学・社会経済的特徴を助産し、監視システム構築までの経過を分析する。 4-2 分析結果を参考に、高リスク地域における監視システムの導入計画を作成する。 4-3 高リスク地域において監視システムを導入し、2-3で開発された方法で業績評価を行う。 4-4 業績評価の結果を踏まえて研修を実施する。 5-1 プロジェクト対象県で得られた経験・知見に基づき、シャーガス病対策のパッケージ(実施ガイドライン、モニタリング・評価ツール、行動変容のための啓発用資料、研修教材等)を開発する。 5-2 プロジェクト対象県の間で経験・知見を共有するためのセミナーを実施する。	エルサルバドル側の投入 <人材の投入> ・保健省本省職員 ・対象県の地域事務所職員 ・県保健組織(SIBASI)職員 ・対象県の保健所職員 ・殺虫剤散布員 <機材> ・車両 ・バイク ・殺虫剤散布器のスペアパーツ <建物・施設> ・プロジェクト事務所・駐車場 <必要経費> ・車両燃料代 ・プロジェクト事務所の運営費(電気代・水道代・通信費) ・殺虫剤	日本側の投入 <人材の投入> ・長期専門家(プロジェクト運営、シャーガス病対策) ・短期専門家(モニタリング・評価、疫学分析、啓発など) <資機材> ・バイク ・車両 ・殺虫剤散布器 ・プロジェクター ・ELISA用テストキット ・簡易血清検査キット <必要経費> ・教材印刷費 ・セミナー・研修経費 ・マスメディア用資料作成および普及にかかる経費	前提条件 - プロジェクト開始時に必要人数の殺虫剤散布員が確保される。

注釈:
* エルサルバドルにおけるシャーガス病対策のための住民参加型シャーガス病監視システムは、以下の2つのコンポーネントから構成される一連の活動を意味する。(i) **シャーガス病情報システム**: 疫学的データ(シャーガス病患者の発見等に関する情報)、昆虫学的データ(T.d種の家屋内生息状況等に関する情報)、及び、実行された対策のデータ(患者の診断・治療、殺虫剤散布等に関する情報)の収集・解析。(ii) **シャーガス病対策の実行**: 疫学的対策(診断・治療)及び昆虫学的対策(殺虫剤散布)。
** 集落: エルサルバドルの最小行政単位(西語では「カントン(canton)」)
*** プロジェクト開始時点でのパイロット地区は次の6箇所である。(i) サンタアナ県サンタアナ市、(ii) アウアチャパン県アティキヤヤ市ホヤ・デ・サボテ村、(iii) アウアチャパン県グアイマンゴ市プラタナレス村、(iv) ソンソナテ県サン・アントニオ・デル・モンテ市ラス・オハス村、(v) サンタアナ県チャルチュアパ市、(vi) サンタアナ県マサウアット市。

Project Design Matrix

プロジェクト名: シャーガス病対策プロジェクトフェーズ2

期間: 3年間(2008年3月~2011年2月)

対象県: [西部地域] アウアチャパン県、ソンソナテ県、サンタアナ県 [中央地域] ラ・リベルタ県 [東部地域] モラサン県、サンミゲル県、ウスルタン県

ターゲットグループ: 保健省、地域事務所、県保健組織(SIBASI)、保健所、保健推進員、保健ボランティア、住民

Ver. 2 作成日: 2009年10月13日

プロジェクト要約	指標	指標入手手段	外部条件
上位目標			
エルサルバドルにおいてT.d種によるシャーガス病の感染が大幅に減少する。	<ol style="list-style-type: none"> 16歳未満児の血清陽性率が低下する(目標値:0%程度) T.d種の家屋内生息率が低下する(目標値:5%) 	<ol style="list-style-type: none"> 疫学調査年報(血清検査結果を掲載予定) 昆虫学的調査年報 	- 中米シャーガス病対策イニシアチブ(IPCA)による、ホンジュラスに対する技術的・政策的な支援が継続する。
プロジェクト目標			
対象県において、アタックフェーズの地域が拡大され、メンテナンスフェーズにおける住民参加型シャーガス病監視システム*(以下、監視システム)が確立される。	<ol style="list-style-type: none"> 監視システムが導入された集落**の数が増加する(目標値:20%) 住民のT.d.届出に対し行うレスポンスの割合(目標値:50%) 16歳未満児の血清陽性率が低下する(目標値:0%程度) T.d種の家屋内生息率が低下する(目標値:5%) 	<ol style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 プロジェクト報告書 疫学調査年報(血清検査結果を掲載予定) 昆虫学的調査年報 	- シャーガス病対策が継続して保健省の優先事項となる。
成果			
<ol style="list-style-type: none"> 中央地域・東部地域の対象県の高リスク地域におけるアタックフェーズの第1回殺虫剤散布が終了する。 パイロット地区***において、監視システムが定着する。 シャーガス病対策の啓発・推進活動が強化される。 保健省(中央、地域、県、ローカルの各レベル)の主導により、西部地域のパイロット地区以外の高リスク地域において、監視システムが導入される。 シャーガス病対策の経験・知見がプロジェクト対象県の間で共有される。 	<ol style="list-style-type: none"> 1-1 殺虫剤散布家屋数が増加する(目標値:7万軒) 1-2 T.d種生息推測集落のうち、殺虫剤が散布された集落のカバー率が上昇する(目標値:対象各県10%) 2-1 住民のT.d.届出に対し行うレスポンスの割合(目標値:50%) 3-1 保健省中央レベル関係者の啓発・教育活動に関するモニタリング回数が増加する(目標値:年6回) 3-2 シャーガス病に関する活動に参加した小学校の数が増加する(目標値:50%) 4-1 監視システムの導入された集落数が増加する(目標値:5地区) 5-1 セミナー実施回数が増加する(目標値:年2回) 5-2 シャーガス病対策のパッケージ(実施ガイドライン、モニタリング・評価ツール、行動変容のための啓発用資料、研修教材等)が開発される 	<ol style="list-style-type: none"> 1-1 プロジェクト報告書 1-2 プロジェクト報告書 2-1 プロジェクト報告書 3-1 プロジェクト報告書 3-2 プロジェクト報告書 4-1 プロジェクト報告書 5-1 プロジェクト報告書 5-2 プロジェクト報告書 	<p>- 前プロジェクトで育成されたC/Pの半数以上が継続してシャーガス病対策活動に従事する。</p> <p>- シャーガス病以外の感染症の大流行により、シャーガス病対策のリソースが縮小しない。</p> <p>- 活動における教育省からの継続的かつ幅広い協力が得られる。</p>
活動	エルサルバドル側の投入	日本側の投入	前提条件
<ol style="list-style-type: none"> 1-1 ベースライン調査(血清検査と昆虫学的調査)を実施し、高リスク地域を特定する。 1-2 ベースライン調査結果に基づき、第1回殺虫剤散布を計画し、実施する。 2-1 複数のコミュニティにおいて、T.d種によるシャーガス病感染の中断に関する関心を検討するため、(i)16歳未満児の血清陽性率、(ii)家屋内生息率、(iii)原虫保有率の全数調査を実施する。 2-2 パイロット地区において監視に携わるステークホルダーの役割と責任を規定する。 2-3 パイロット地区において監視システムの業績評価手法を構築し、評価を行う。 2-4 業績評価の結果を踏まえて研修を実施する。 3-1 保健従事者の間でシャーガス病対策に関する継続的な研修を実施する。 3-2 教育省との連携によるシャーガス病対策に関する教育活動を継続する。 3-3 マスメディアを使い行動変容のための啓発を推進する。 3-4 他の関係者と協力してシャーガス病対策活動(住居改善等)を推進する。 4-1 パイロット地区におけるステークホルダーの種類、疫学・昆虫学・社会経済的特徴を調査し、監視システム構築までの経過を分析する。 4-2 分析結果を参考に、高リスク地域における監視システムの導入計画を作成する。 4-3 高リスク地域において監視システムを導入し、2-3で開発された方法で業績評価を行う。 4-4 業績評価の結果を踏まえて研修を実施する。 5-1 プロジェクト対象県で得られた経験・知見に基づき、シャーガス病対策のパッケージ(実施ガイドライン、モニタリング・評価ツール、行動変容のための啓発用資料、研修教材等)を開発する。 5-2 プロジェクト対象県の間で経験・知見を共有するためのセミナーを実施する。 	<p><人材の投入></p> <ul style="list-style-type: none"> 保健省本省職員 対象県の地域事務所職員 県保健組織(SIBASI)職員 対象県の保健所職員 殺虫剤散布員 <p><機材></p> <ul style="list-style-type: none"> 車両 バイク 殺虫剤散布器のスペアパーツ <p><建物・施設></p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクト事務所・駐車場 <p><必要経費></p> <ul style="list-style-type: none"> 車両燃料代 プロジェクト事務所の運営費(電気代・水道代・通信費) 殺虫剤 	<p><人材の投入></p> <ul style="list-style-type: none"> 長期専門家(プロジェクト運営、シャーガス病対策) 短期専門家(モニタリング・評価、疫学分析、啓発など) <p><資機材></p> <ul style="list-style-type: none"> バイク 車両 殺虫剤散布器 プロジェクター ELISA用テストキット 簡易血清検査キット <p><必要経費></p> <ul style="list-style-type: none"> 教材印刷費 セミナー・研修経費 マスメディア用資料作成および普及にかかる経費 	<p>- プロジェクト開始時に必要人数の殺虫剤散布員が確保される。</p>

注釈:

* エルサルバドルにおけるシャーガス病対策のための住民参加型シャーガス病監視システムは、以下の2つのコンポーネントから構成される一連の活動を意味する。(i) **シャーガス病情報システム**: 疫学的データ(シャーガス病患者の発見等に関する情報)、昆虫学的データ(T.d種の家屋内生息状況等に関する情報)、及び、実行された対策のデータ(患者の診断・治療、殺虫剤散布等に関する情報)の収集・解析。(ii) **シャーガス病対策の実行**: 疫学的対策(診断・治療)及び昆虫学的対策(殺虫剤散布)。
 なお、(i)は「シャーガス病予防・対策技術規範」(西語では「ノルマ」(NORMA))に基づいて設計される。以上の(i) (ii)の活動は、住民、学校、保健推進員、保健所、県保健組織(SIBASI)、保健省地域事務所を含む関係者の参加により実行される。

** **集落**: エルサルバドルの最小行政単位(西語では「カントン」(canton))

*** プロジェクト開始時点での**パイロット地区**は次の5箇所である。(i) サンタアナ県サンタアナ市、(ii) アウアチャパン県アティカヤ市ホヤ・デ・サボテ村、(iii) アウアチャパン県グアイマング市プラタナレス村、(iv) ソンソナテ県サン・アントニオ・デル・モンテ市ラス・オハス村、(v) サンタアナ県チャルユアパ市、(vi) サンタアナ県マサフアット市。

研修内容	対象	参加者	実施回数	実施時期
住民監視 住民参加型 監視体制 ワーキンググループ	保健省	疫学官 媒介虫対策官 コミュニケーションヘルス担当官	2	不定期
	SIBASIアウアチャパン	保健総局 アレイキヤHC グアイマゴHC タクハHC	3	
	SIBASIサンタアナ	サンラアエルHC チャルチュアハHC マサフHC メタハHC コアベケHC テクスステベケHC サンアントニオデルモンテHC ソソナナテ	4 1 3 3 4 1 1 1 4 1	
	保健省 地域保健事務所 SIBASI	媒介虫対策官 媒介虫対策官 国内全てのSIBASI:17	6	
	保健省 SIBASI	媒介虫対策官 媒介虫対策官 保健推進員スーパーバイザー 保健推進員	7	
	保健省 SIBASI	媒介虫対策官 媒介虫対策官	1	
	SIBASI	媒介虫対策官 保健推進員スーパーバイザー 保健推進員	7	
	SIBASI	プロジェクト対象7県	1	
	SIBASI	プロジェクト対象7県	7	
	SIBASI	プロジェクト対象7県	7	
調査前 研修	SIBASIソソナナテ	サンアントニオデルモンテHC アルメニアHC インジュアタンHC	2 1 1	2009年8月
	SIBASIアウアチャパン	グアイマゴHC タクハHC	1 1	2009年8月
	SIBASIソソナナテ	サンアントニオデルモンテHC 父親	1 1	2009年8月
	保健省 地域保健事務所	感染症対策局長 疫学官 媒介虫対策官	1 (3日間)	2008年11月
	保健省 地域保健事務所	疫学官 感染症対策局長 疫学官 媒介虫対策官	1 (2日間)	2008年11月
海外研修	保健省 SIBASI	感染症対策局 西部	1 (2日間)	2008年4月
	保健省	感染症対策局	1	2008年4月
	保健省	感染症対策局	1	2008年4月
	中米	JOCV	1 (2日間)	2008年11月
	保健省 SIBASI	感染症対策局 プロジェクト対象7県 SIBASIRラリベルタ サンファンピコHC	1 (4日間)	2008年12月
その他	SIBASIRラリベルタ	媒介虫対策官 媒介虫対策官 媒介虫対策官 媒介虫対策官 保健推進員 媒介虫対策官 コミュニケーションヘルス担当官 保健推進員スーパーバイザー	1	2008年8月
	SIBASIRラウニオン	プロジェクト対象外県	1	2009年9月



PROYECTO DE CONTROL DE LA ENFERMEDAD DE CHAGAS, FASE 2.



1

Enfermedad de Chagas en El Salvador

- **Personas infectadas: 232,000**
 - **Casos nuevos anuales: 2,500**
 - **No. de casos agudos anuales: 100**
- En resto de países de Centroamérica, menos de 5 casos agudos han detectado anualmente. (Por ejemplo, 2 casos se detectaron en 2007 en Centroamérica a parte de El Salvador)

3

Enfermedad de Chagas

Fase Aguda Fase Crónica

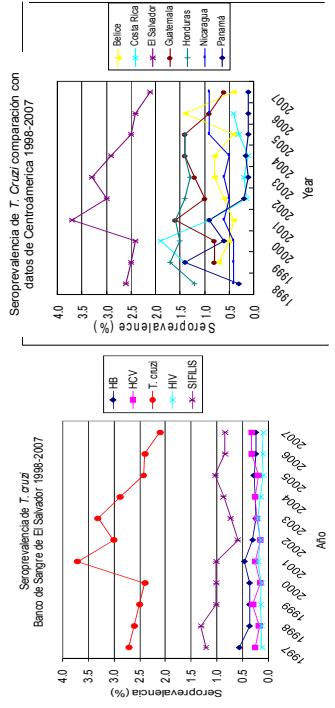


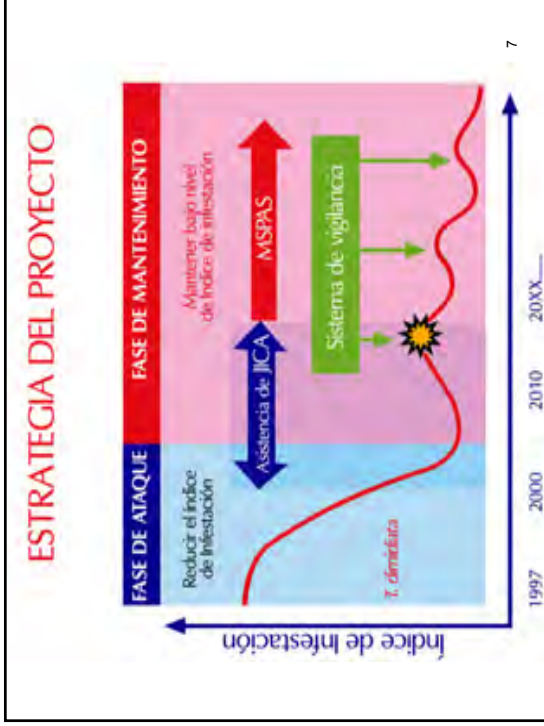
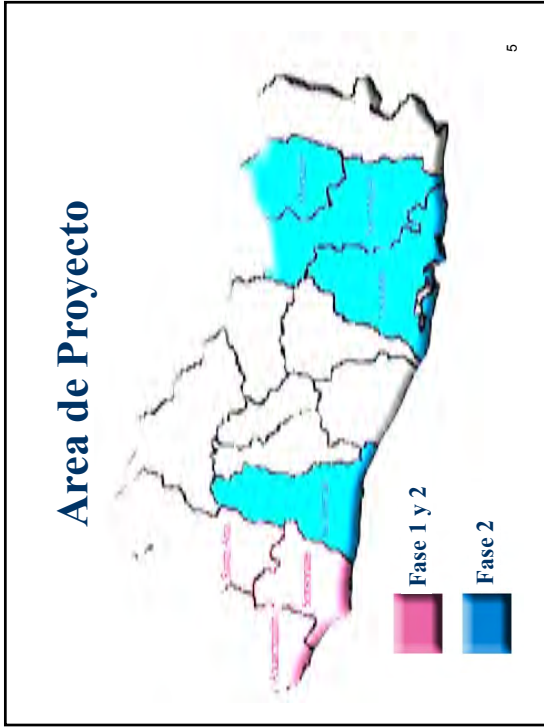
UN 80% DE LOS CASOS DE CHAGAS, SON TRANSMITIDOS POR LAS CHINCHES PICUDAS



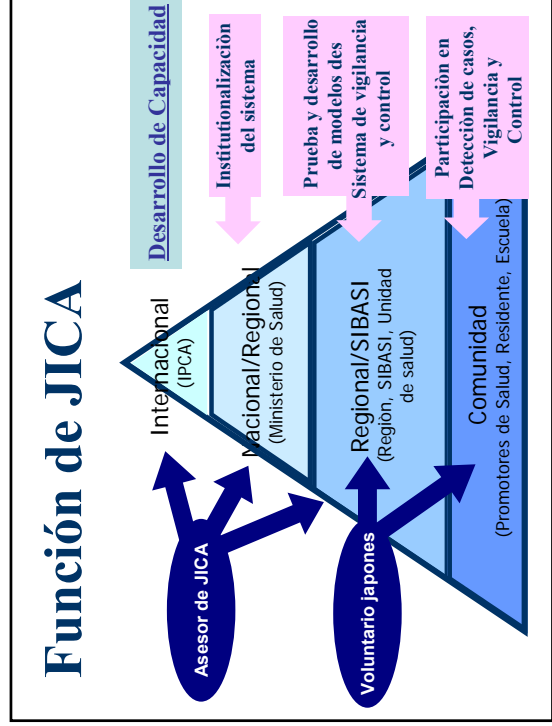
Seroprevalencia de Chagas en El Salvador

- **Seroprevalencia (Banko de Sangre): 3.3%**

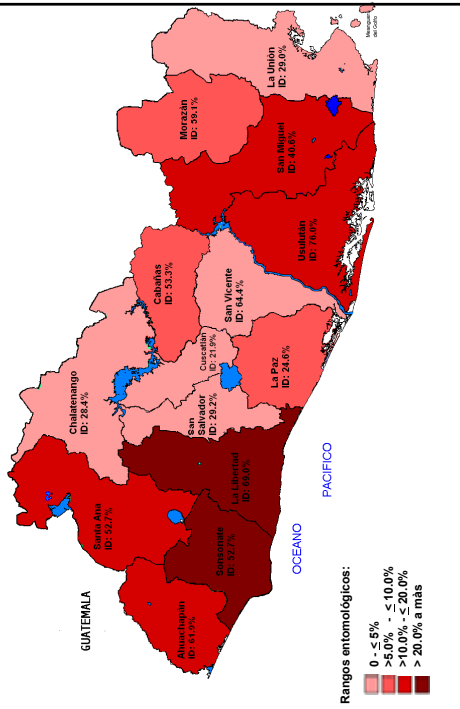




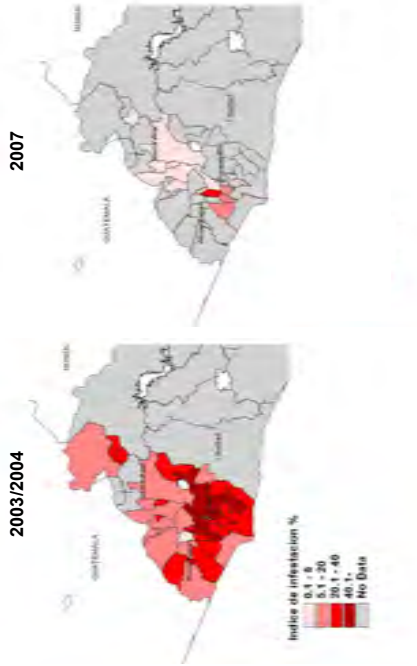
- ### Objetivo del Proyecto
- **Objetivo superior**
Se reduce significativamente la transmisión de la enfermedad de Chagas por *T. dimidiata* en El Salvador.
 - **Objeto Específico**
 1. Control de vectores por rociamiento.
 2. Establecimiento del sistema de vigilancia con participación comunitaria.
 3. Fortalecimiento de las actividades educativas y promocionales.
- 6



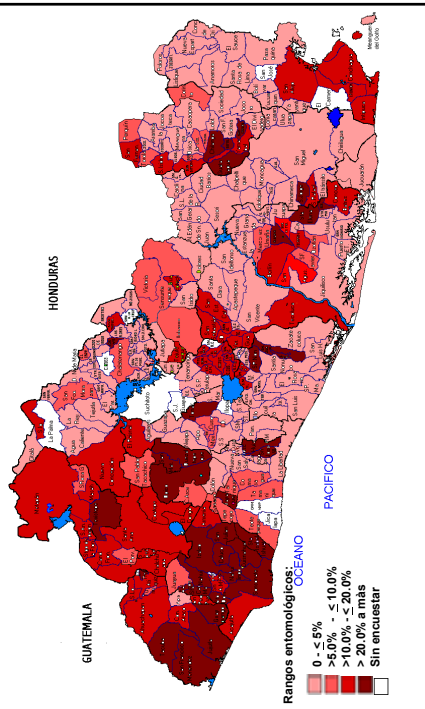
Indice de Discreción de *T. dimidiata*



Impacto del control de *T. dimidiata*

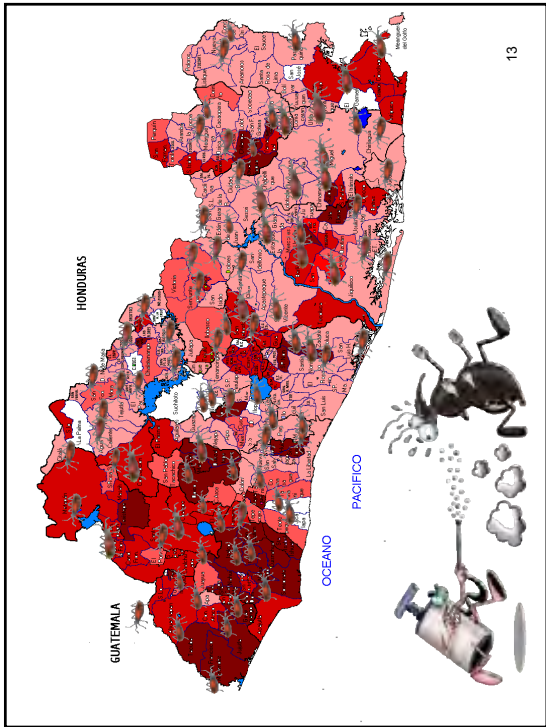


Eucneta Entomológica Basal Indice de Infestación 2003-2008

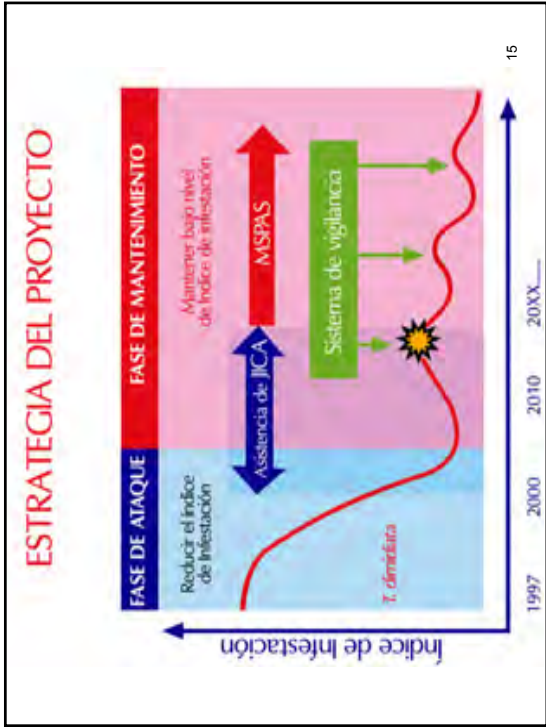


Logro de actividades

Department	Numero de viviendas rociadas						
	2004	2005	2006	2007	2008	2009 (Ene-May)	TOTAL
Ahuachapán	5,360	11,083	12,803	5,977	5,846	648	41,069
Santa Ana	6,821	32,103	33,100	19,196	3,720	2,463	97,403
Sonsonate	4,688	11,402	11,831	17,600	255	996	46,772
La Libertad	1,229	427	639	640	837	352	4,124
Chalatenango	464	283	396	713	183		2,039
San Salvador	146	108	120	47	147		568
Cuscatlán	4,071	200	150	142	38		4,601
La Paz	969	953	137	71	459		2,569
Cabañas	400	22	45	26	48		541
San Vicente	108	100	43	26	146		423
Usulután	429	2,090	1,421	543	2,011	3,168	6,490
San Miguel	189	649	1,079	1,006	1,736	1,197	4,659
Morazán	200	0	329	1,373	3,112	1,310	6,324
La Unión	1,191	1,030	141	0	0		2,362
TOTAL	26,261	60,450	62,234	47,360	18,638		214,843



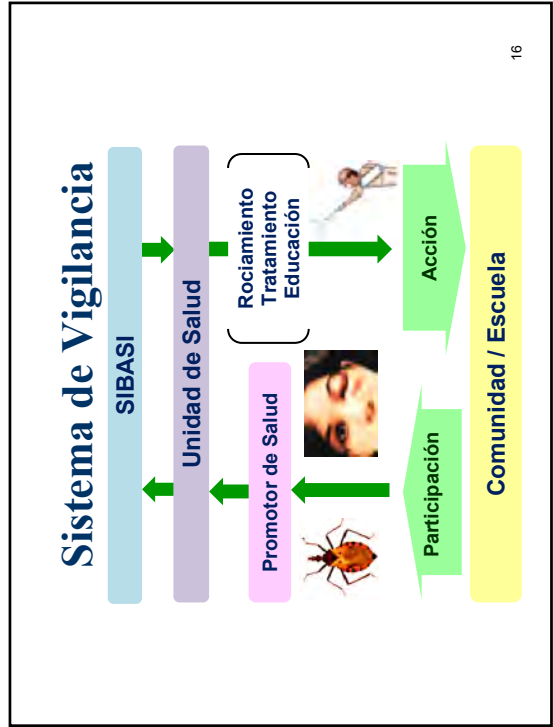
13



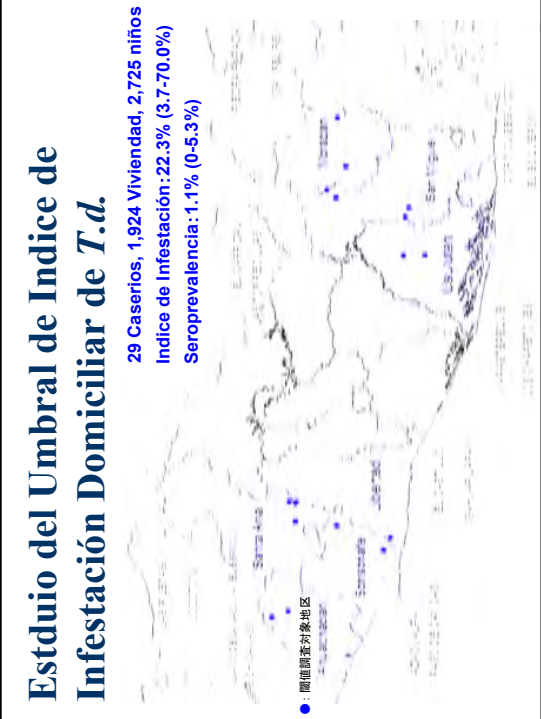
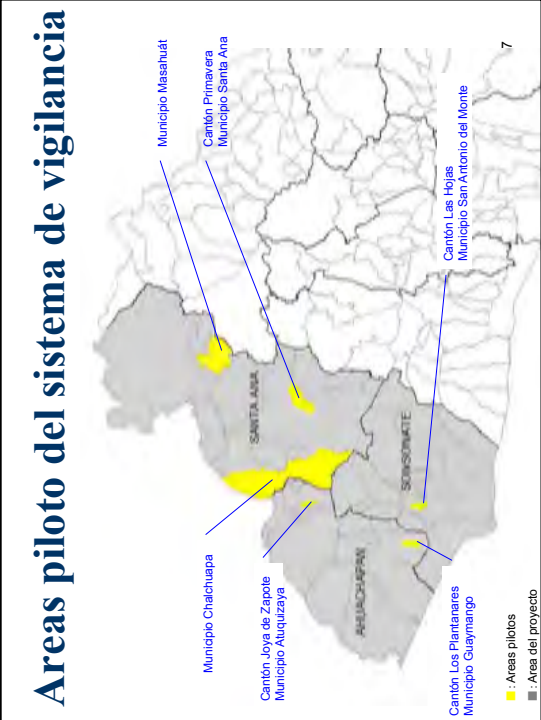
15



14



16



Resumen del Estudio

Depto.	Municipio	Cantón	Caserío	No. de Viviendas Encuestadas	Infestadas	Índice de Infestación	No. de Personas	No. de Muestras Positivas	No. de Seropositivos	Sero-prevalencia (%)
Chiapas	Amatenango	La Chirama	Chalchichuapán	132	17	12.9	133	168	2	0.0
		La Esperanza	La Esperanza	100	20	20.0	134	112	1	0.9
		Zacatal	Zacatal	103	22	21.4	63	77	3	3.9
Chiapas	Castellique	Paraiso	Paraiso	93	8	8.6	84	90	0	0.0
		Amatitlán	Amatitlán	131	25	19.1	87	70	0	0.0
		El Jocón	El Jocón	83	7	8.4	35	35	3	0.0
Chiapas	Arriola	Arriola	Arriola	48	16	33.3	62	86	1	1.3
		El Panecillo	El Panecillo	46	8	17.4	52	46	2	4.3
		El Manco	El Manco	51	15	29.4	87	75	4	5.3
Chiapas	San Juan	Paso de Carnes	Paso de Carnes	85	30	35.3	157	141	0	0.0
		El Huelmo	El Huelmo	54	12	22.2	111	111	0	0.0
		El Zapote	El Zapote	35	17	48.6	62	76	0	0.0
Chiapas	Totoleque	San Mateo	San Mateo	66	25	37.9	72	72	0	0.0
		Siñahuilapa	Siñahuilapa	83	16	19.3	143	162	2	1.2
		Asasapouca	Asasapouca	123	17	13.8	129	145	1	0.7
Chiapas	Cajalá	La Torreña	La Torreña	71	12	16.9	130	131	1	0.8
		Col. El Paraíso	Col. El Paraíso	40	28	70.0	92	90	2	2.2
		La Bolsa	La Bolsa	40	21	52.5	88	80	1	1.3
Chiapas	Chirama	Coahuila	Coahuila	45	27	60.0	60	86	2	2.9
		El Centro	El Centro	45	11	24.4	60	86	0	0.0
		San Felipe	San Felipe	97	11	11.3	161	156	0	0.0
Chiapas	Morán	Platanillo	Platanillo	27	1	3.7	53	53	0	0.0
		Los Hornos	Los Hornos	73	5	6.8	131	104	0	0.0
		Los Hornos	Los Hornos	39	15	38.5	83	108	2	1.9
Chiapas	Jajalpa	Los Hornos	Los Hornos	31	9	29.0	68	89	2	2.0
		Los Hornos	Los Hornos	35	7	20.0	65	88	0	0.0
		San Pablo	San Pablo	124	430	219	225	225	30	11
7	14	18	23	1924	430	219	225	30	11	

Metodo de Inspección Entomología

¿Ha visto Chinche en su casa durante último un mes?

Chequeo Entomológico Hora/Hombre



¿Observación de habitante es confiable?

- Según resultado, si habitante dice “no he visto chinche durante el último mes”, en **más del 90%** de las casas, no se encuentran chinche picuda durante inspección entomológica **Hora/Hombre**.
- ¿Podemos aplicar la vigilancia de **Minuto/Hombre** para Promotores?

23

Resultado de estudio

	Vivienda infestada		Total
	Positiva (%)	Negativa (%)	
¿Ha visto chinche durante ultimo mes?	Sí 333 (65.4)	176 (34.6)	509 (100)
	No 97 (7.3)	1233 (92.7)	1330 (100)
Total	430 (23.4)	1409 (76.6)	1839 (100)

Valor Predictivo Negativo es más de 90% para cualquier tipo de material de vivienda

22

Materiales distribuidos

- Tarjeta de Chinche
- Tarjeta de Casos Agudos



Materiales distribuidos

- Afiches de Chagas



35

Estudio Previo

- Detección de Chinche por la comunidad (habitantes) estuvo eficiente más que inspección de personal de salud, cuando el nivel de índice de infestación estuvo bajo, por ejemplo después de rociamiento.

27

Materiales distribuidos

- Rotafolio Grande/Pequeña
- Llavero y portafafete
- Lampara
- Pinza



26

Tablador diario

¿Cómo podemos utilizar los datos para la vigilancia comunitaria?

II. VIGILANCIA Y CONTROL DE CHAGAS	VIVIENDAS INSPECCIONADAS/VISITAS
	VIVIENDAS POSITIVAS POR CHINCHES

28

Actividades Realizadas

Ahuachapán (Ene-Ago 2009)

No.	ACTIVIDAD	SIBASI Ahuachapán							TOTAL	
		Ene	Feb	Mar	Abr	May	Jun	Jul		Ago
1	Encuesta entomológicas	5	12	135	1	12	17	20	10	212
2	Viviendas positivas por chinches	13	77	61	18	18	38	116	73	414
3	Localidades inspeccionadas	1	34	12	1	16	16	42	11	133
4	Localidades infestadas por chinches	0	5	11	2	8	8	15	18	67
5	Viviendas inspeccionadas (Chagas)	270	641	1,132	319	1,267	1,710	2,172	1,978	9,489
6	Viviendas inspeccionadas (Dengue)	5,047	10,898	9,096	4,540	4,871	15,468	12,559	12,441	74,718
7	Viviendas rociadas con producto	12	33	0	21	28	7	73	281	465
8	No. de controles de foco realizados	0	0	0	0	0	0	2	3	5
9	No. de denuncias atendidas	0	1	0	0	0	0	0	47	48
10	No. de charlas en escuelas	0	0	0	0	10	6	28	14	58
11	No. de Charlas en comunidad	1	36	14	1	8	5	72	16	163
12	No. de grupos onvanzados	0	4	0	1	0	6	0	15	26
13	Lideres comunitarios capacitados	0	30	0	7	8	71	12	92	220

Actividades Realizados

Sonsonate (Ene-Ago 2009)

No.	ACTIVIDAD	SIBASI Sonsonate							TOTAL	
		Ene	Feb	Mar	Abr	May	Jun	Jul		Ago
1	Encuesta entomológicas	10	152	1,449	42	21	7	13	157	1,851
2	Viviendas positivas por chinches	39	178	161	166	237	212	228	88	1,300
3	Localidades inspeccionadas	5	201	125	28	26	6	25	4	420
4	Localidades infestadas por chinches	9	10	22	8	27	5	5	4	90
5	Viviendas inspeccionadas (Chagas)	2,089	2,213	1,317	3,683	6,547	3,045	4,309	1,963	25,186
6	Viviendas inspeccionadas (Dengue)	9,228	17,851	14,122	8,263	9,051	13,883	12,806	19,006	103,910
7	Viviendas rociadas con producto	91	79	567	9	33	178	422	459	1,838
8	No. de controles de foco realizados	1	0	2	1	0	0	1	1	6
9	No. de denuncias atendidas	16	6	5	23	4	99	115	36	304
10	No. de charlas en escuelas	0	0	0	1	2	1	20	0	24
11	No. de Charlas en comunidad	2	0	294	0	2	4	77	13	392
12	No. de grupos onvanzados	0	3	0	0	1	3	4	0	11
13	Lideres comunitarios capacitados	0	0	0	0	5	34	17	0	56

Actividades Realizados

Santa Ana (Ene-Ago 2009)

No.	ACTIVIDAD	SIBASI Santa Ana							TOTAL	
		Ene	Feb	Mar	Abr	May	Jun	Jul		Ago
1	Encuesta entomológicas	71	42	0	0	28	36	428	5	610
2	Viviendas positivas por chinches	10	18	51	25	30	29	83	27	273
3	Localidades inspeccionadas	2	157	149	0	2	0	0	624	984
4	Localidades infestadas por chinches	1	4	0	0	2	0	0	3	10
5	Viviendas inspeccionadas (Chagas)	203	342	341	566	473	1,185	3,448	2,644	9,202
6	Viviendas inspeccionadas (Dengue)	5,738	6,623	9,970	7,823	10,063	12,326	12,625	12,642	78,230
7	Viviendas rociadas con producto	302	301	682	429	326	300	327	42	2,689
8	No. de controles de foco realizados	0	0	0	0	2	0	0	1	3
9	No. de denuncias atendidas	0	0	27	3	0	3	0	3	36
10	No. de charlas en escuelas	0	5	0	0	0	0	20	10	35
11	No. de Charlas en comunidad	0	71	93	0	0	87	27	8	286
12	No. de grupos onvanzados	0	16	0	0	0	1	0	0	17
13	Lideres comunitarios capacitados	0	110	14	0	0	1	20	1	146

Actividades Realizados

La Libertad (Ene-Ago 2009)

No.	ACTIVIDAD	SIBASI La Libertad							TOTAL	
		Ene	Feb	Mar	Abr	May	Jun	Jul		Ago
1	Encuesta entomológicas	1	318	17	0	322	0	0	0	658
2	Viviendas positivas por chinches	23	274	469	75	34	150	110	79	1,214
3	Localidades inspeccionadas	167	119	623	159	0	54	1	0	1,123
4	Localidades infestadas por chinches	6	37	3	12	1	0	1	1	61
5	Viviendas inspeccionadas (Chagas)	432	2,388	2,822	361	505	1,954	2,291	1,776	12,529
6	Viviendas inspeccionadas (Dengue)	7,993	10,025	8,638	7,689	12,362	20,991	15,129	13,367	86,614
7	Viviendas rociadas con producto	2	0	0	0	0	0	0	0	2
8	No. de controles de foco realizados	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	No. de denuncias atendidas	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	No. de charlas en escuelas	0	2	0	0	0	0	17	0	19
11	No. de Charlas en comunidad	0	2	0	0	0	0	15	45	62
12	No. de grupos onvanzados	0	0	0	0	0	0	6	0	6
13	Lideres comunitarios capacitados	1	0	0	0	0	0	15	0	16

Actividades Realizadas

Usulután (Ene-Ago 2009)

No	ACTIVIDAD	SIBASI Usulután							TOTAL	
		Ene	Feb	Mar	Abr	May	Jun	Jul		Ago
1	Encuesta entomológicas	0	44	51	46	20	124	125	27	437
2	Viviendas positivas por chinches	3	49	117	87	60	45	25	54	440
3	Viviendas inspeccionadas	0	81	3	26	540	128	24	323	1,125
4	Localidades infestadas por chinches	0	8	4	15	6	2	7	13	55
5	Viviendas inspeccionadas (Chagas)	362	603	1,618	2,589	1,604	2,104	1,934	3,602	14,425
6	Viviendas inspeccionadas (Dengue)	3,451	5,305	7,654	5,076	7,872	7,548	12,662	8,462	58,010
7	Viviendas rociadas con producto	321	254	177	365	1,176	788	788	1,252	5,081
8	No. de controles de foco realizados	0	2	0	0	2	0	0	259	263
9	No. de denuncias atendidas	0	4	2	9	0	0	0	8	23
10	No. de charlas en escuelas	1	24	12	18	16	28	98	32	229
11	No. de Charlas en comunidad	4	7	10	10	6	14	35	47	133
12	No. de grupos oranzizados	0	15	10	35	5	18	34	22	139
13	Lideres comunitarios capacitados	56	27	126	95	31	57	132	30	554

Actividades Realizadas

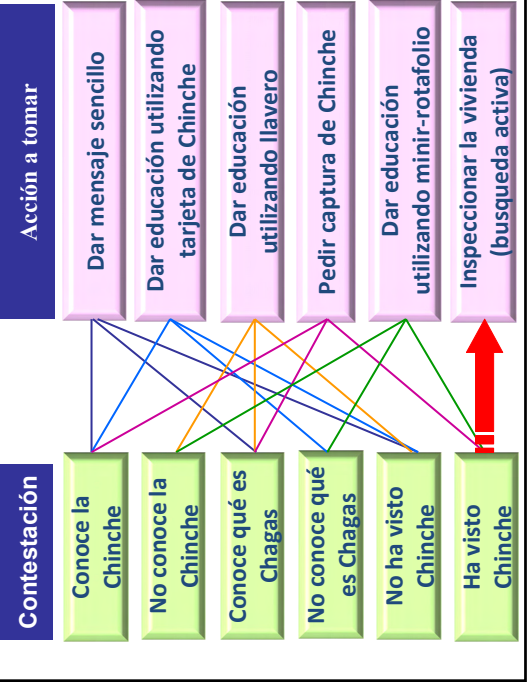
Morazán (Ene-Ago 2009)

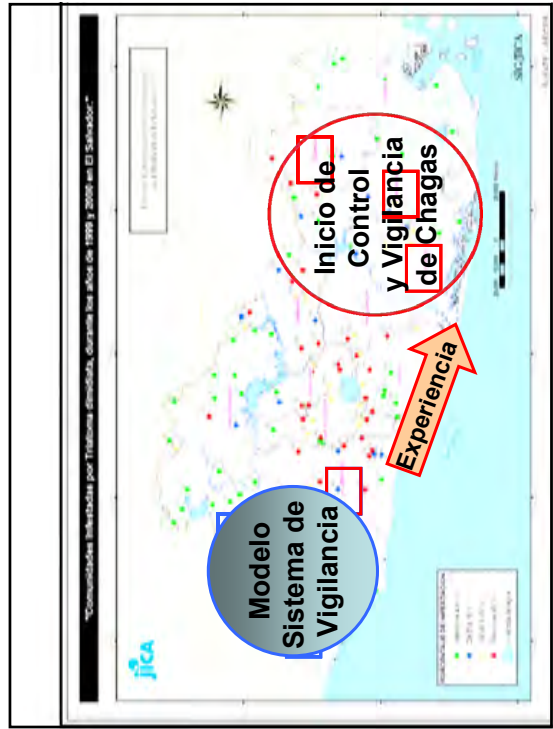
No	ACTIVIDAD	SIBASI Morazán							TOTAL	
		Ene	Feb	Mar	Abr	May	Jun	Jul		Ago
1	Encuesta entomológicas	0	66	45	0	2	0	0	1	114
2	Viviendas positivas por chinches	1	45	3	2	4	0	2	3	60
3	Viviendas inspeccionadas	0	89	0	0	2	0	0	1	92
4	Localidades infestadas por chinches	0	66	0	0	1	0	0	1	68
5	Viviendas inspeccionadas (Chagas)	33	1,721	30	50	132	55	253	100	2,374
6	Viviendas inspeccionadas (Dengue)	4,272	4,750	4,196	3,443	5,424	5,816	6,266	7,872	41,660
7	Viviendas rociadas con producto	0	183	0	0	0	0	0	40	223
8	No. de controles de foco realizados	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	No. de denuncias atendidas	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	No. de charlas en escuelas	0	1	0	0	0	0	0	0	1
11	No. de Charlas en comunidad	0	2	0	2	0	0	0	0	4
12	No. de grupos oranzizados	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	Lideres comunitarios capacitados	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Actividades Realizadas

San Miguel (Ene-Ago 2009)

No	ACTIVIDAD	SIBASI San Miguel							TOTAL	
		Ene	Feb	Mar	Abr	May	Jun	Jul		Ago
1	Encuesta entomológicas	0	2	1	30	53	45	1	2	134
2	Viviendas positivas por chinches	0	6	1	16	165	7	1	78	274
3	Viviendas inspeccionadas	0	2	1	1	45	1	2	3	55
4	Localidades infestadas por chinches	0	2	1	1	0	10	76	2	92
5	Viviendas inspeccionadas (Chagas)	308	114	63	137	368	85	47	201	1,313
6	Viviendas inspeccionadas (Dengue)	3,747	2,670	1,621	1,153	3,437	5,049	5,705	14,184	37,966
7	Viviendas rociadas con producto	136	228	153	18	364	188	165	0	1,252
8	No. de controles de foco realizados	0	0	0	0	0	0	2	0	2
9	No. de denuncias atendidas	0	0	2	0	0	0	0	2	4
10	No. de charlas en escuelas	6	10	1	4	4	3	105	8	141
11	No. de Charlas en comunidad	30	17	0	3	8	0	9	0	67
12	No. de grupos oranzizados	0	20	0	0	2	0	2	0	24
13	Lideres comunitarios capacitados	7	1	0	0	0	9	18	0	35





Introducción

- Las condiciones climáticas, de vivienda y de hacinamiento que existen facilitan la cadena de trasmisión
- Es el único país en la región que detecta casos agudos de la enfermedad en su vigilancia, hallando 100 – 125 casos anuales

Introducción

- Ocurre así mismo detección pasiva de donantes que nos permite conocer una prevalencia serológica del 2 – 3 % según datos del laboratorio central
- A finales de 2007 se tuvo la primera norma técnica de prevención y control de la enfermedad de Chagas en la historia del país, la cual fue divulgada en diciembre de ese año

Situación epidemiológica de la Enfermedad de Chagas, El Salvador septiembre de 2009

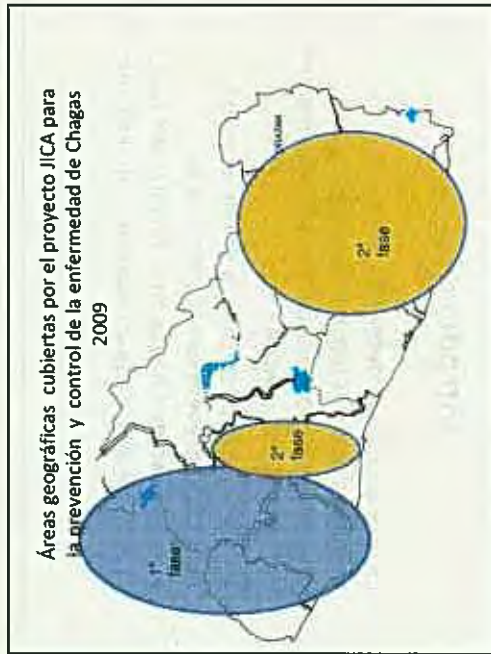
Dirección de Vigilancia de la Salud

Introducción

- El Salvador en un país endémico de enfermedad de Chagas
- La chinche se encuentra en zonas de clima cálido y seco. Posee costumbres domésticas y convive con el ser humano, refugiándose en grietas, techos y muebles, o en los alrededores de las viviendas, en corrales, o gallineros

Colaboración internacional para la prevención y control de la enfermedad de Chagas

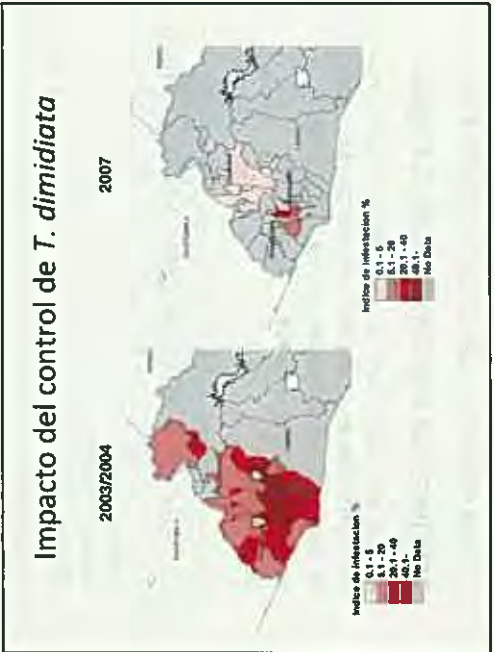
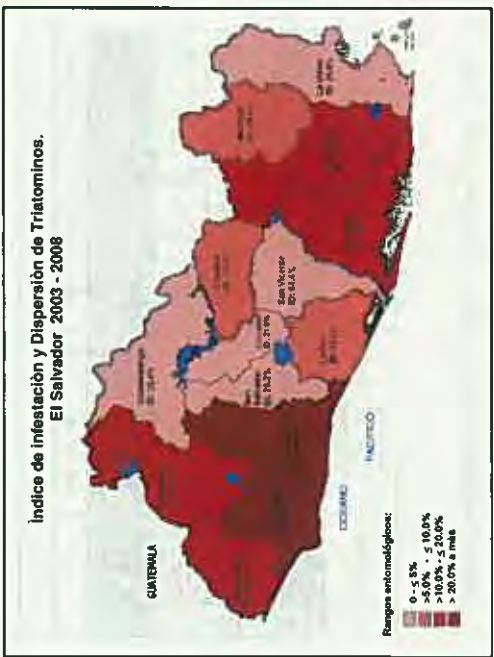
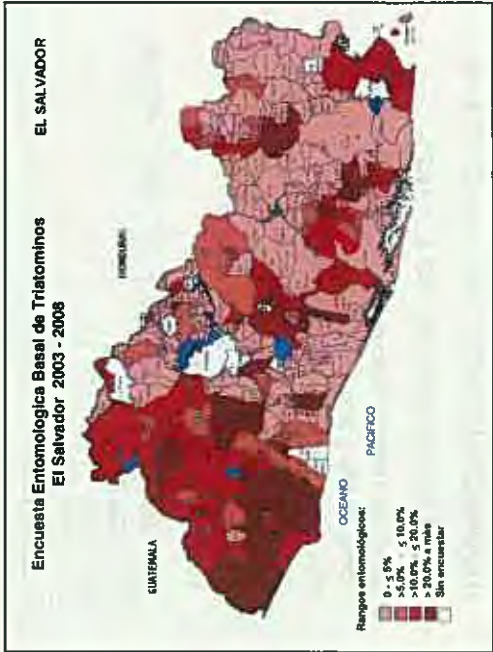
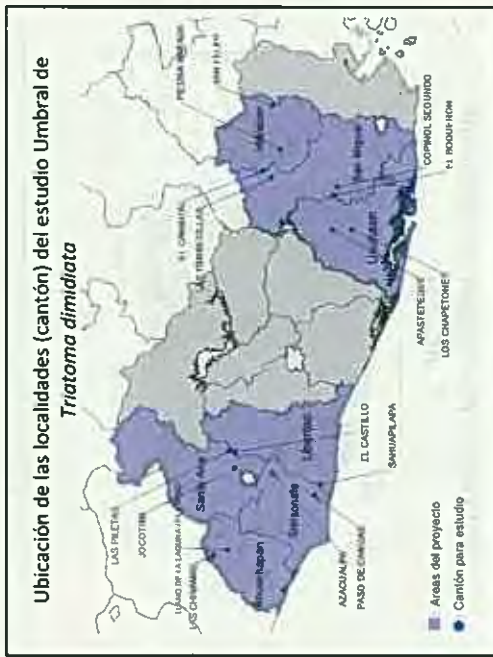
- JICA inició su primera fase en septiembre de 2003. se inició en los 3 departamentos del occidente del país
- Se tomaron áreas piloto para la ejecución del proyecto
- La inversión por parte de El Salvador y Japón, es millonaria



Colaboración internacional para la prevención y control de la enfermedad de Chagas

- En marzo de 2008, se firmó el convenio para la 2ª fase del proyecto que finalizaría en febrero de 2011
- Se agregan los departamentos de La Libertad, Usulután, San Miguel y Morazán; decisión que se basó en la casuística nacional
- Otras entidades que colaboran: OPS, Cruz Roja, Censalud.

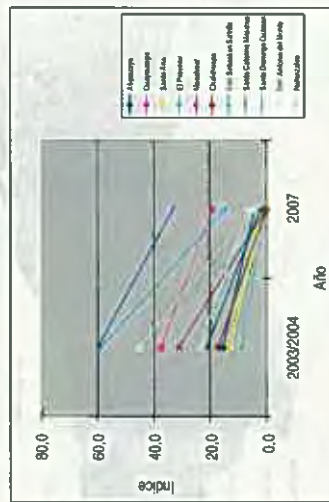




Índices y Control del *Triatoma dimidiata*. El Salvador 2003 - 2008

No.	Departamento	Localidades		Positivas		Viviendas		Índices		Viviendas Positivas Poblada
		Existen	Encuestadas	Encuestadas	Positivas	Encuestadas	Positivas	Viviendas	Dispersión	
1	San Ana	204	750	385	14730	2070	14.1	17.7	179,593	
2	San Miguel	804	640	400	12833	2330	15.4	61.8	179,593	
3	San Salvador	111	498	51	3991	350	27.9	87.1	432	
4	La Libertad	720	116	80	2000	626	25.9	69.1	432	
5	La Unión	357	794	75	2636	224	4.0	1.4	2568	
6	San Salvador	1071	113	38	2438	122	1.0	1.4	650	
7	San Miguel	351	106	23	780	44	1.6	21.9	5580	
8	La Paz	454	130	32	1630	108	1.6	24.0	2757	
9	San Vicente	363	135	72	3170	314	1.9	53.3	900	
10	San Vicente	308	104	67	2280	71	3.4	64.4	718	
11	La Unión	927	271	206	5165	910	17.7	11.1	8542	
12	San Miguel	765	350	142	6910	705	11.7	40.0	3859	
13	La Unión	400	342	202	7316	647	1.1	59.1	4008	
14	La Unión	501	62	18	623	15	1.1	29.7	3171	
	Total	8528	3904	2147	75571	10865	14.1	65.0	216,626	

Evaluación Entomológica de control de *T. dimidiata*



Inversión El Salvador (USD) en primera fase proyecto de Chagas

- A pesar de la dificultad presupuestaria del gobierno, se ha invertido en adquisición de insecticidas, seguro de vehículos, combustibles, mantenimiento de vehículos, etc. Así aparece en informe final JICA/MSPAS

Año	2003	2004	2005	2006	2007	Total
Presupuesto (Unidad: Miles de Dólares EU)	62	77	206	172	20	537

Inversión Japón (USD) en primera fase proyecto de Chagas

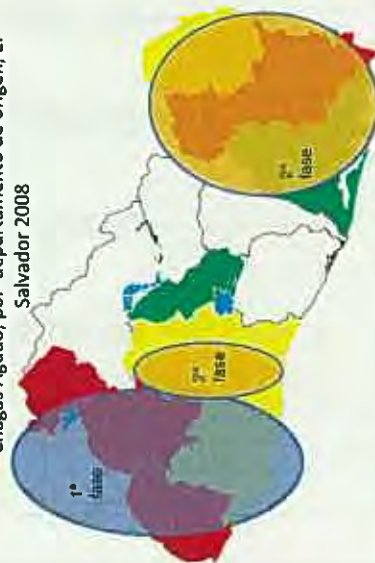
- Se ha invertido también en vehículos, motocicletas, computadoras, bombas aspiradoras, insecticidas, etc. y envío de los expertos japoneses e internacionales en largo-plazo y corto-plazo y los colaboradores japoneses que acompañaron las actividades locales en todo el período. Así aparece en informe final JICA/MSPAS

Año	2003	2004	2005	2006	2007	Total
Gasto de Operaciones Locales (Unidad: Miles de Dólares EU)	78	53	119	112	51	413

Casos de Enfermedad de Chagas Agudo por departamento de origen, El Salvador 2008



Distribución por cuartiles de casos de Enfermedad de Chagas Agudo, por departamento de origen, El Salvador 2008

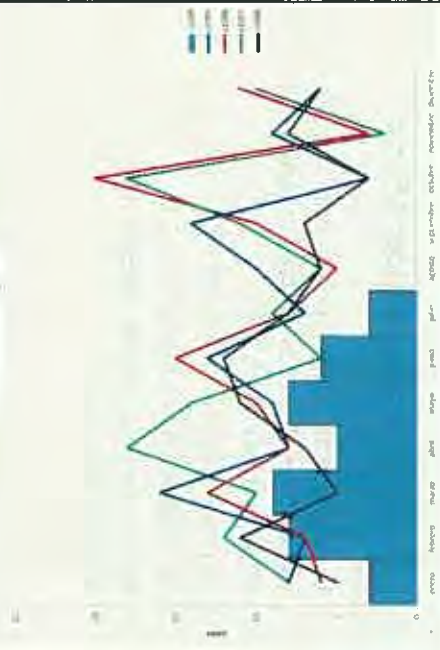


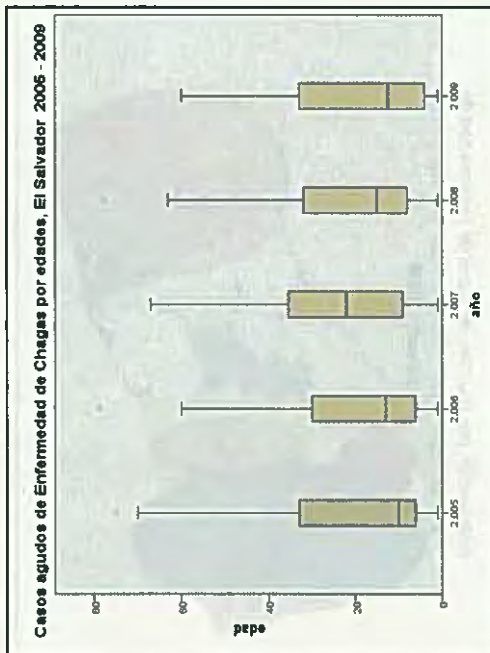
Casos agudos de enfermedad de Chagas por departamento, El Salvador 2005 - 2009

Departamento	Año									
	a2005	FR	a2006	FR	a2007	FR	a2008	FR	a2009*	FR
Morazan	15	14	18	18	10	8	10	11	4	10
Sonsonate	18	15	9	8	7	6	7	8	8	19
Bani	21	18	8	8	10	8	20	22	5	12
La Libertad	3	3	1	1	5	4	2	2	6	14
Chalatenango	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0
San Salvador	24	22	32	28	16	53	31	35	11	24
Cuscatlán	3	3	1	1	2	2	2	2	1	2
La Paz	2	2	11	8	0	0	4	4	2	5
Cabañas	2	2	2	2	2	2	0	2	3	7
San Vicente	0	0	5	2	0	0	1	1	11	0
Jucurutú	5	5	5	4	1	1	2	2	1	7
San Miguel	18	15	32	28	18	15	9	10	0	0
Provincia	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
La Unión	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
Total	110	100	116	100	124	200	89	100	42	100

* hasta la semana 37

Casos agudos de Enfermedad de Chagas por mes, El Salvador 2005 - 2009





Otros datos demográficos

- La mediana de edades de las series anuales oscila entre 10 – 15 años, con un rango intercuartílico de 26 años
- La proporción de H:M es de 1:1,5
- La proporción urbano rural es 1:2
- 85% de los casos recibe tratamiento ambulatorio inicial

Manejo de los casos

- 8 – 10% de los casos agudos tienen un manejo hospitalario inicial
- Se está tratando a todos los casos agudos según norma, y los crónicos menores de 15 años de edad
- Los casos crónicos mayores de 15 años, se hace a través de consentimiento informado de los efectos secundarios y falla del medicamento en esa condición

Tamizaje de bancos de sangre en El Salvador, 2004 - 2008

Serologías	2004		2005		2006		2007		2008	
	Total:	Cobertura (%)	Total:	Cobertura (%)	Total:	Cobertura (%)	Total:	Cobertura (%)	Total:	Cobertura (%)
Hepatitis B	79.783	100	80.142	100	80.460	100	81.756	100	81.922	100
Hepatitis C	79.783	100	80.142	100	80.460	100	81.756	100	81.922	100
E. cruzi	79.783	100	80.142	100	80.460	100	81.756	100	81.922	100
VIIH	79.783	100	80.142	100	80.460	100	81.756	100	81.922	100
Sífilis	79.783	100	80.142	100	80.460	100	81.756	100	81.922	100

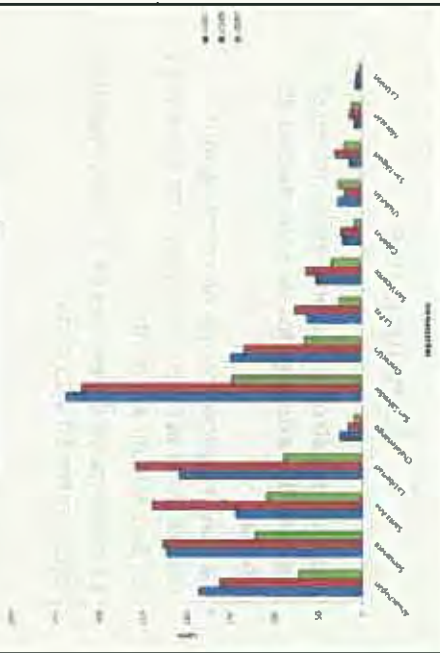
fuente: Laboratorio Central ISSS/IAS

Tamizaje de bancos de sangre en El Salvador, 2004 - 2008

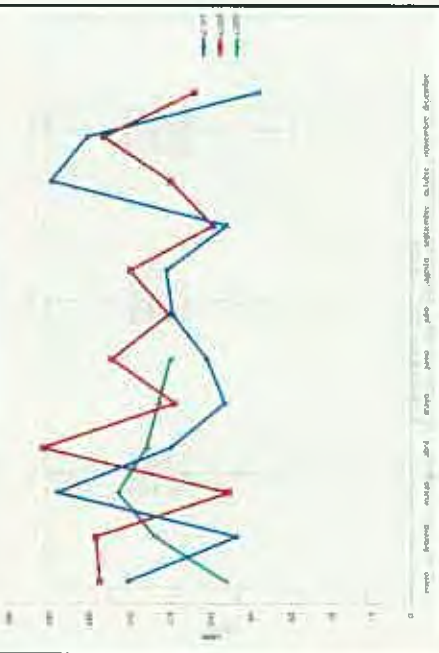
positividad	2004		2005		2006		2007		2008	
	Total:	%	Total:	%	Total:	%	Total:	%	Total:	%
Hepatitis B	196	0,3	226	0,3	197	0,2	196	0,2	139	0,2
Hepatitis C	200	0,3	154	0,2	260	0,3	235	0,3	143	0,2
T. cruzi	2228	2,9	1942	2,4	1746	2,2	1711	2,1	1905	2,3
VIIH	113	0,1	73	0,1	83	0,1	75	0,1	71	0,1
Sífilis	686	0,9	784	1	668	0,8	932	1,1	745	0,9

Fuente: Laboratorio Central IMSPAS

Casos crónicos de Enfermedad de Chagas en donantes de sangre por departamento, El Salvador 2007 - 2009

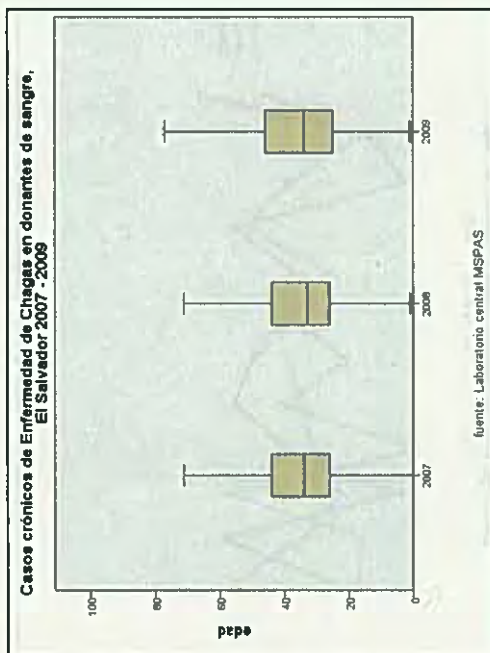


Casos crónicos de Enfermedad de Chagas en donantes de sangre por meses, El Salvador 2007 - 2009



Donantes de sangre con pruebas positivas a Chagas, distribución por cuartiles, El Salvador 2008





Perspectivas del programa de Chagas

- Determinación de línea basal de seroprevalencia en embarazadas y transmisión congénita de Chagas, en zonas piloto
- Actualización constante norma nacional
- Certificación internacional de la erradicación de Rhodnius prolixus en El Salvador

Perspectivas del programa de Chagas

- Procurar sostenibilidad a la disposición de medicamentos antitripanosómicos mediante ayuda internacional
- Investigación del umbral del nivel de infestación con Triatoma dimidiata para la transmisión vectorial efectiva

Conclusiones

- No hay un patrón estacional aparente en el reporte de casos agudos de Enfermedad de Chagas
- La mayor concentración de casos agudos ocurre en el occidente del país, San Salvador y en San Miguel al oriente
- La mediana de las edades de los casos agudos oscila entre 10 a 15 años

Conclusiones

- Se ha logrado y mantenido una cobertura de un 100% de tamizaje de las muestras de sangre que entran a los bancos de sangre
- La seroprevalencia oscila entre el 2 y 3%
- El reporte de casos crónicos tampoco obedece un patrón estacional
- Los casos crónicos se concentran en las mismas zonas geográficas que los agudos lo que sugiere fuertemente transmisión activa

Recomendaciones

- Continuar la detección y búsqueda de casos agudos usando las definiciones de caso que se mencionan en la norma nacional
- Realizar visitas de supervisión de la aplicación de la norma en hospitales de 2º y 3º nivel
- Supervisar la prescripción del nifurtimox y su impacto directo en los pacientes
- Incrementar la capacitación y educación sobre el tema en la población y personal de salud

Conclusiones

- La mediana de los casos crónicos es de 30 años, no debe perderse de vista son donantes de sangre
- Para todos los casos la relación H:M es casi 1 a 1
- Para todos los casos la relación U:R es casi 1 a 2

評価グリッド

評価項目	評価設問		必要な情報・データ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
実績・実施プロセスの確認					
実績	投入	相手国側投入実績 ・ホンジュラス国（以下「ホ」国） ・エルサルバドル国（以下「エ」国）	C/P 配置	プロジェクト報告書	資料レビュー
			プロジェクト経費	プロジェクト報告書	資料レビュー
			施設・機材等	プロジェクト報告書	資料レビュー
		日本側投入実績	専門家	プロジェクト報告書	資料レビュー
			C/P 研修	プロジェクト報告書	資料レビュー
			機材	プロジェクト報告書	資料レビュー
			ローカルコスト	プロジェクト報告書	資料レビュー
	活動	活動の進捗状況	活動の進捗状況（計画通りか）	プロジェクト報告書	資料レビュー
成果の達成状況					
「ホ」国	成果1 対象県において、R. p. 種のアタックフェーズが完了される	指標 1-1 R. p. 種生息推測地域のうち、殺虫剤が散布された区域のカバー率が上昇する（目標値：100%）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
		指標 1-2 R. p. 種の分布率が低下する（目標値：0%）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
	成果2 インティガ県、レンピラ県、コパン県、オコテペケ県において、T. d. 種の媒介虫の範囲が家屋内生息率の高い区域に拡大される	指標 2-1 T. d. 種推測家屋のうち、殺虫剤が散布された家屋のカバー率が上昇する（目標値：50%）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
		指標 2-2 T. d. 種推測区域のうち、殺虫剤が散布された区域のカバー率が上昇する（目標値：50%）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
		指標 2-3 T. d. 種の家屋内生息率が低下する（目標値：5%）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
	成果3 パイロット地区において監視システムが確立される	指標 3 監視システムの業績指数が向上する（目標値：85%）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
	成果4 監視システムがパイロット地区以外のアタックフェーズの完了した優先区域に導入される	指標 4 監視システムが開始された区域数が増加する（目標値：80 区域）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
	成果5 プロジェクト対象県の間でシャージャス病対策に関する経験・知見が共有・交換される	指標 5-1 シャージャス病対策パッケージ（実施ガイドライン、モニタリング・評価ツール、啓発・研修資料）が開発される	プロジェクト報告書	資料レビュー	
		指標 5-2 ワークショップ実施回数が増加する（目標値：15 回）	プロジェクト報告書	資料レビュー	
	「エ」国	成果1 中央地域・東部地域の対象県の高リスク	指標 1-1 殺虫剤散布家屋数が増加	プロジェクト報告書	資料レビュー

評価項目	評価設問		必要な情報・データ	情報源	データ収集方法		
	大項目	小項目					
		地域におけるアタックフェーズの第1回殺虫剤散布が終了する	する(目標値:7万軒)				
実績(続き)	「エ」国(続き)		指標1-2 T.d種生息推測集落のうち、殺虫剤が散布された集落のカバー率が上昇する(目標値:対象各県10%)	プロジェクト報告書	資料レビュー		
		成果2 パイロット地区において監視システムが定着する	指標2 監視システムの業績指数が向上する(目標値:50%)	プロジェクト報告書	資料レビュー		
		成果3 シャーガス病対策の啓発・推進活動が強化される	指標3-1 保健省中央レベル関係者の啓発・教育活動に関するモニタリング回数が増加する(目標値:年6回)	プロジェクト報告書	資料レビュー		
			指標3-2 シャーガス病に関するコンテストに参加した小学校の数が増加する(目標値:50%)	プロジェクト報告書	資料レビュー		
		成果4 保健省(中央、地域、県、ローカルの各レベル)の主導により、西部地域のパイロット地区以外の高リスク地域において、監視システムが導入される	指標4 監視システムの導入された集落数が増加する(目標値:5地区)	プロジェクト報告書	資料レビュー		
		成果5 シャーガス病対策の経験・知見がプロジェクト対象県の間で共有される	指標5-1 セミナー実施回数が増加する(目標値:年2回)	プロジェクト報告書	資料レビュー		
			指標5-2 シャーガス病対策のパッケージ(実施ガイドライン、モニタリング・評価ツール、行動変容のための啓発用資材、研修教材等)が開発される	プロジェクト報告書	資料レビュー		
		プロジェクト目標の達成状況					
		「ホ」国	プロジェクト目標 対象県において、アタックフェーズの地域が拡大され、住民参加型疫学監視システムが確立される	指標1 監視システムが導入された区域のカバー率が上昇する(目標値:70%)	プロジェクト報告書	資料レビュー	
				指標2 監視システムの業績指数が向上する(目標値:85%)	プロジェクト報告書	資料レビュー	
指標3 15歳未満児の血清陽性率が低下する(目標値:1%)	プロジェクト報告書			資料レビュー			
指標4 R.p.種の分布率が低下する(目標値:0%)	プロジェクト報告書			資料レビュー			
指標5 T.d.種の家屋内生息率が低下する(目標値:5%)	プロジェクト報告書			資料レビュー			
「エ」国	プロジェクト目標 対象県において、アタックフェーズの地域が拡大され、メンテナンスフェーズに	指標1 監視システムが導入された集落の数が増加する	プロジェクト報告書	資料レビュー			

評価項目	評価設問		必要な情報・データ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
		おける住民参加型シャーガス病監視システムが確立される	(目標値：20%)		
			指標2 監視システムの業績指数が向上する(目標値50%)	プロジェクト報告書	資料レビュー
実績(続き)	「エ」国(続き)		指標3 16歳未満児の血清陽性率が低下する(目標値：0%程度)	プロジェクト報告書	資料レビュー
			指標4 T.d.種の家屋内生息率が低下する(目標値：5%)	プロジェクト報告書	資料レビュー
実施プロセス	プロジェクトのマネジメント体制	モニタリングの仕組み	モニタリングの実施体制・頻度	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家・JICA事務所	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票
			PDM・POの活用	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家・JICA事務所	・資料レビュー ・インタビュー
			PDM・POの修正	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー
		意思決定プロセス	活動内容の軌道修正・人員の選定等にかかる決定はどのようなプロセスで行われているか	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー
		プロジェクト内のコミュニケーション	C/Pと専門家間のコミュニケーションは適切か	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー
		プロジェクトと相手国側関係機関(保健省等)とのコミュニケーション	コミュニケーションの方法・頻度・信頼関係の確立等	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー
		JICA(本部、各国事務所)のプロジェクトに対する支援体制は適切か	・プロジェクト側とのコミュニケーション ・軌道修正への迅速な対応・助言等	・プロジェクト報告書 ・専門家・JICA事務所	・資料レビュー ・インタビュー
		技術移転の方法は適切か	プロジェクトによる技術移転の方法	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー
		C/P、関係組織、ターゲットグループのプロジェクトへの参加度	相手国側責任者(プロジェクト責任者、関係機関の責任者)、実施機関、ターゲットグループのプロジェクトへの参加度・認識	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家・JICA事務所	・資料レビュー ・インタビュー
		その他	その他、プロジェクトの実施過程で生じている問題はあるか。その原因は何か	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家・JICA事務所	・資料レビュー ・インタビュー

評価項目	評価設問		必要な情報・データ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
5項目評価					
妥当性	必要性	上位目標やプロジェクト目標は対象地域・社会のニーズに合致しているか	<ul style="list-style-type: none"> 「ホ」国、「エ」国のシャーマガス病、および対策の現状 シャーマガス病感染の減少は、対象地域・住民のニーズと合致しているか 	<ul style="list-style-type: none"> 国家戦略計画 県レベルの対策活動計画 事前調査報告書 プロジェクト報告書 C/P・専門家・JOCV・住民等 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
	優先度	上位目標やプロジェクト目標は、「ホ」国、「エ」国の国家開発計画・保健医療政策に合致しているか	<ul style="list-style-type: none"> 国家開発計画における当該分野の重要性、優先性 保健医療政策、シャーマガス病対策 政変に伴う優先度の変更はあるか（「ホ」国） 	<ul style="list-style-type: none"> 国家戦略計画 事前調査報告書 C/P・専門家・JICA事務所 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー
		上位目標やプロジェクト目標は、日本の援助政策、JICA 国別援助実施計画に合致しているか	<ul style="list-style-type: none"> 日本の援助政策 日本の対中米指針 JICA 国別援助実施計画 	<ul style="list-style-type: none"> ODA 政策 JICA ホンジュラス事務所事業計画 JICA エルサルバドル事務所事業計画 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー
手段としての適切性		プロジェクトは「ホ」国、「エ」国の対象分野・セクターの開発課題に対する効果を上げる戦略として適切か	課題に対し、プロジェクト目標・成果の設定は適切か	<ul style="list-style-type: none"> 事前調査報告書 プロジェクト報告書 C/P・専門家 評価会の内容 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 評価会
		プロジェクト目標の達成は、上位目標の達成に貢献するか	<ul style="list-style-type: none"> 事前調査報告書 プロジェクト報告書 C/P・専門家 評価会の内容 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 評価会 	
		プロジェクト目標の指標値は適切か	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 (PCM) 評価会の内容 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 評価会 	
		他のドナーとの援助協調において、どのような相乗効果があるか	<ul style="list-style-type: none"> C/P・専門家・JICA事務所 (他援助機関?) 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 	
		PAHO 政策との整合性はあるか	<ul style="list-style-type: none"> PAHO 政策 事前調査報告書 プロジェクト報告書 C/P・専門家・JICA事務所 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 	
	ターゲットグループの選定は適切か 対象地域はパイロット地区として適切であったか	<ul style="list-style-type: none"> 選択の適切さ（ニーズ、受け入れやすさ、規模、公平性、課題の大きさ等） 現在の問題の有無 	<ul style="list-style-type: none"> 事前調査報告書 プロジェクト報告書 C/P・専門家・JOCV 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票 	
	日本の技術の優位性はあるか	<ul style="list-style-type: none"> 日本にシャーマガス病対策におけるノウハウが蓄積されているか 日本の経験が活かせるか 	<ul style="list-style-type: none"> 専門家・JOCV 他援助機関 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー 質問票 	
その他	事前評価以降、プロジェクトを取り巻く環境（政策、経済、社会など）に変化はあったか	<ul style="list-style-type: none"> 政策、経済、社会等における変化 政変によるプロジェクト活動への影響（「ホ」国） 政権交代によるプロジェクト活動への影響（「エ」国） 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家・JICA事務所 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票 	
有効性（予	プロジェクト目標達	<ul style="list-style-type: none"> 中間時点における達成度は十分か プロジェクト終了時における見込みはどうか 	指標値の達成度とその推移	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票

評価項目	評価設問		必要な情報・データ	情報源	データ収集方法	
	大項目	小項目				
測)	成予測					
		プロジェクト目標の達成を阻害する要因はあるか	阻害要因およびその対処法	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票	
有効性 (続き)	成果とプロジェクト目標との因果関係	成果は、プロジェクト目標を達成するために十分か	成果とプロジェクト目標の因果関係	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー	
		成果からプロジェクト目標に至るまでの外部条件は、現時点においても正しいか/外部条件が満たされる可能性は高いか	プロジェクト外部の因果関係	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・評価会	
効率性	成果の達成度	成果の達成度は適切か	実績と計画値の比較	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー	
		活動から成果に至るまでの外部条件は、現時点においても正しいか/外部条件による影響はないか	活動と成果の関係	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・評価会	
		プロジェクトの効率性に影響を与えたその他の促進・阻害要因はあるか	・JOCV との連携が相乗効果を生んでいるか ・その他の促進・阻害要因	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家・JICA 事務所・JOCV	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票	
	投入の適切性	成果を得るために、投入の量・質・タイミングは適切だったか	専門家（専門性・能力、人数、派遣期間およびタイミング）	専門家（専門性・能力、人数、派遣期間およびタイミング）	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票
			供与機材（性能、数、タイミング）	供与機材（性能、数、タイミング）	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票
			プロジェクト運営費（額、タイミング）	プロジェクト運営費（額、タイミング）	・プロジェクト報告書 ・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票
			C/P の配置（専門性・能力、人数、タイミング）	C/P の配置（専門性・能力、人数、タイミング）	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票
			C/P 側提供施設・機材、経費等（品目、数、質、額、タイミング等）	C/P 側提供施設・機材、経費等（品目、数、質、額、タイミング等）	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票
	他の協力形態との連携	JICA の他のスキーム（JOCV 等）・プロジェクトとの連携は適切だったか	その他の JICA 関連プロジェクト	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家・JOCV	・資料レビュー ・インタビュー	
		他の援助機関との連携は適切だったか	他の援助機関の取り組み	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー	
インパクト (予測)	上位目標の達成予測	上位目標はプロジェクト終了後、その効果として発現が見込まれるか	・計画と実績 ・指標の推移	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・インタビュー ・質問票	
		上位目標の達成を阻害する要因はあるか	阻害要因の特定	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・インタビュー ・質問票	
	上位目標とプロジェクト目標の因果関係	上位目標とプロジェクト目標は乖離していないか	・上位目標とプロジェクト目標の論理性 ・外部条件の影響	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・インタビュー ・評価会	
		外部条件は現時点においても正しいか。満たされる可能性は高いか	・外部条件の因果関係	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・インタビュー ・評価会	
波及効果	想定されていなかったプラス/マイナスの効果・影響はあるか	・政策、法律、制度、基準の整備への影響 ・社会・文化的側面（貧富、ジェンダー等）への影響 ・環境への影響	・プロジェクト報告書 ・C/P・専門家	・資料レビュー ・インタビュー ・質問票		

評価項目	評価設問		必要な情報・データ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
自立発展性	政策・制度面	シャーガス病対策にかかるホンジュラス、エルサルバドル政府の政策支援は協力終了後も継続するか	<ul style="list-style-type: none"> 技術面での変革による影響等 中央・地域・県レベルにおけるシャーガス病対策計画 政変による影響（「ホ」国） 政権交代に伴う影響（「エ」国） 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家・JICA事務所 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー
		プロジェクトのパイロットサイトでの取り組みを継続して展開していく計画か	中央・地域・県レベルにおけるシャーガス病対策計画	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー
		地域レベルでの政策支援はあるか	<ul style="list-style-type: none"> 地域レベルでの政策支援への取組事例 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 COMISCA 	<ul style="list-style-type: none"> 資料インタビュー インタビュー
	組織面	実施機関（保健省）は、協力終了後も活動を実施する組織能力、オーナーシップは有しているか	<ul style="list-style-type: none"> 「ホ」国、「エ」国の組織、人材配置計画 政権交代に伴う人事の影響（「エ」国） C/P 定着度 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
		活動の実施に必要な連携体制は整備されているか	シャーガス病監視システムに関する各レベル間（中央・地域・県・コミュニティ）の連携・連絡体制等	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家・JOCV 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
		対象県間のシャーガス病対策にかかる情報共有の機会の有無等	他のセクター（例：教育省）との連携状況	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家・JOCV 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
		他のセクター（例：教育省）との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> C/P・専門家・JOCV 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー
	財政面	予算の確保は行われる見込みか	<ul style="list-style-type: none"> シャーガス病対策にかかる予算計画 政権交代に伴う予算の影響（「エ」国） 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
	技術面	C/Pの技術・能力は、独自に活動を継続するレベルに達したか（達するか）	<ul style="list-style-type: none"> 内部技術移転の状況 研修システムの確立 モニタリング能力 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
		資機材の維持管理は適切に行われているか	<ul style="list-style-type: none"> 機材の維持管理状況 機材の活用状況 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
		プロジェクトで構築したシステム（住民参加型監視システム）を継続して活用するか	中央・地域・県レベルにおけるシャーガス病対策計画	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー 質問票
		パイロットサイトでの取り組みは、他へ普及できる技術であるか	普及メカニズム・技術の検証	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー
	広域協力	広域的な連携はされているか	連携・取組事例	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 他援助機関 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー
	その他	自立発展性の発現要因、阻害要因はあるか	（予想される）要因の特定	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト報告書 C/P・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー インタビュー
軌道修正の必要性	計画通りに活動が実施されれば、プロジェクト目標は達成されるか	上記項目の評価結果を受けて検討			
	投入、活動、成果、指標を軌道修正する必要があるか	上記項目の評価結果を受けて検討			
	プロジェクトに影響を与える新たな外部条件はあるか	上記項目の評価結果を受けて検討			
	今後の留意点は何か	上記項目の評価結果を受けて検討			